



## 申15号 竜王駅の職業務体制見直し及び 「話せる指定席券売機」の導入に関する説明申し入れ 団体交渉を行いました。(2021年1月20日提出)その3



### 5. 施策実施に伴う出向や異動の考え方を明らかにすること。

(会社回答) 就業規則に則り取り扱うこととなる。

(組合) 異動はあるのか？

(会社) 発令行為はある。甲府駅社員だけれども、在勤地は竜王駅となる。勤務地の変更ではないが、発令行為になる。

(組合) 担務指定変更とは違うのか？

(会社) 発令通知がでるので、出札→改札のような担務指定変更とは違う

### 6. 業務全般委託にあたり、管理駅及び被管理駅との連携について明らかにすること。

(会社回答) 必要な連携は図っていく。

(組合) 竜王駅での異常時の取り扱いや、構内作業は具体的に何を行っているか？

(会社) 貨物の入換、除草作業、ポイント点検はおこなっている。塩崎駅については管理駅である竜王が現行行っている。

(組合) 連携の体制について、足ロスの考え方は

(会社) 甲府の管理者と通信手段にて、初動の指示を仰ぐ。足ロスもある。異常時を想定し平時から配置する考えはない。

(組合) 異常時の対応は甲府駅が出動することになるのか？

(会社) 竜王駅から行くこともあるが、時間帯によって甲府駅から対応することもある。

(組合) 竜王駅の車は竜王駅に配備したままになるのか？

(会社) 2月1日以降は竜王駅の車はなくなる。時間帯によって、甲府の管理者が考えて対応する。必要な業務用自動車の配置を甲府駅に配置し、甲府駅が増える。

竜王駅の運転取扱作業の詳細が説明されない状態で施策実施は安全上の観点からも認められません。「話せる指定席券売機」についても「MV50と同様である」として十分な教育がなされているとは言えません。

早急に基本交渉を申し入れ、安全レベル・サービスレベルが維持・向上できる施策へと繋げていきます！！

「駅へのエリア就労」という新たな考えを引き出しました！  
働きやすい働環境・労働条件を勝ち取るために、  
職場からあるべき駅の将来像をつくりだそう！

